

いわゆる「教員不足」について

平成30年8月2日
文部科学省初等中等教育局

教員の確保の状況に関するアンケート結果①

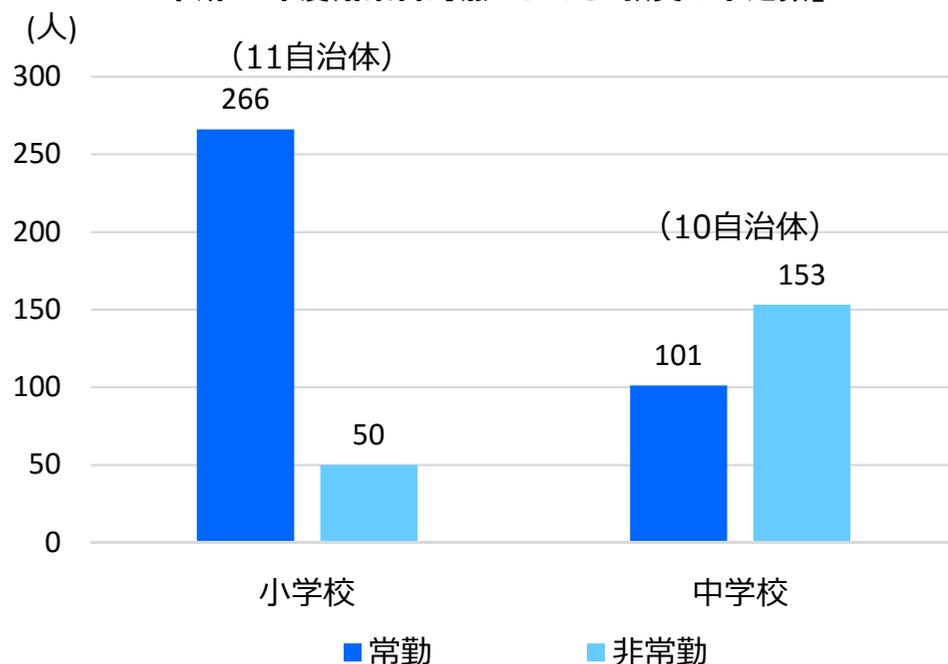
以下11の都道府県・指定都市の協力を得て、アンケートを実施した。

＜都道府県＞ 北海道、茨城県、埼玉県、千葉県、愛知県、福岡県、大分県、鹿児島県

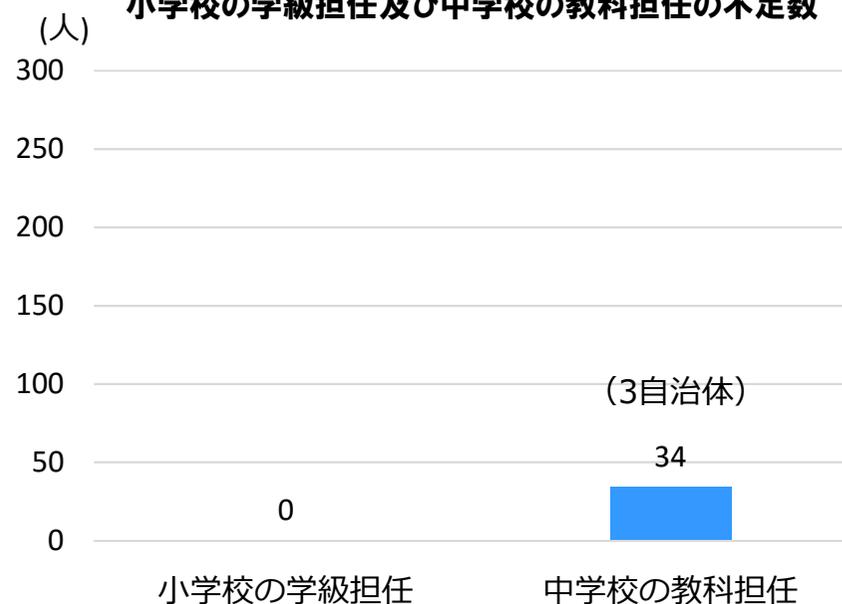
＜政令指定都市＞ 大阪市、北九州市、福岡市

「教員の不足数」

平成29年度始業日時点における「教員の不足数」



平成29年度始業日時点における「教員の不足数」のうち
小学校の学級担任及び中学校の教科担任の不足数



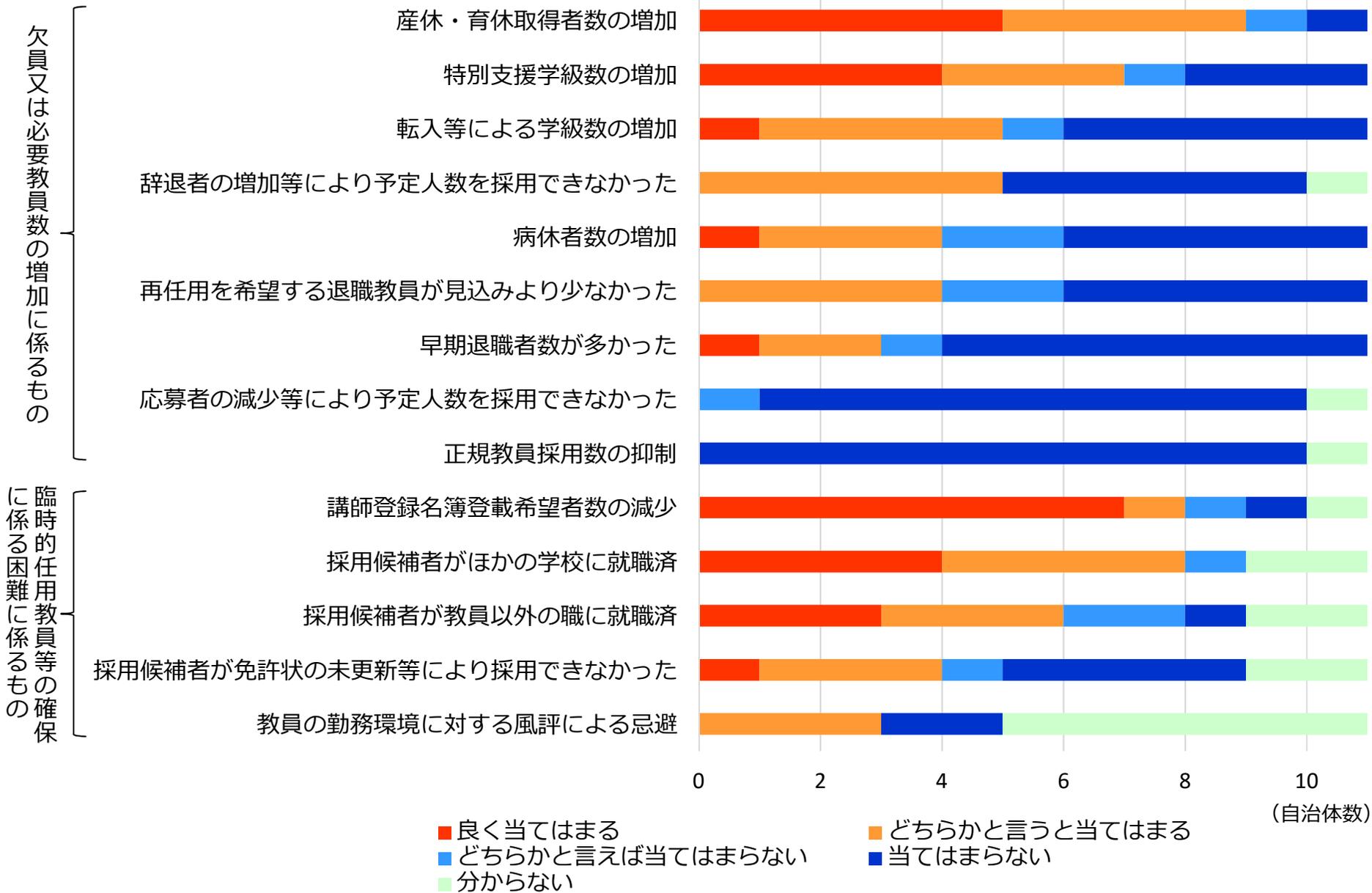
※「教員の不足」とは、学校に配置されている教員の数が、各自治体において学校に配置することとしている教員の数を満たしていない状態を指す。

※「小学校の学級担任の不足」及び「中学校の教科担任の不足」とは、少人数教育等のための教員が確保できない場合等と異なり、当該教員がいないことで必要な授業が行えない又は授業時間を確保できない場合を指す。

※小学校には義務教育学校の前期課程、中学校には義務教育学校の後期課程及び中等教育学校の前期課程を含む。

教員の確保の状況に関するアンケート結果②

「教員の不足」の要因



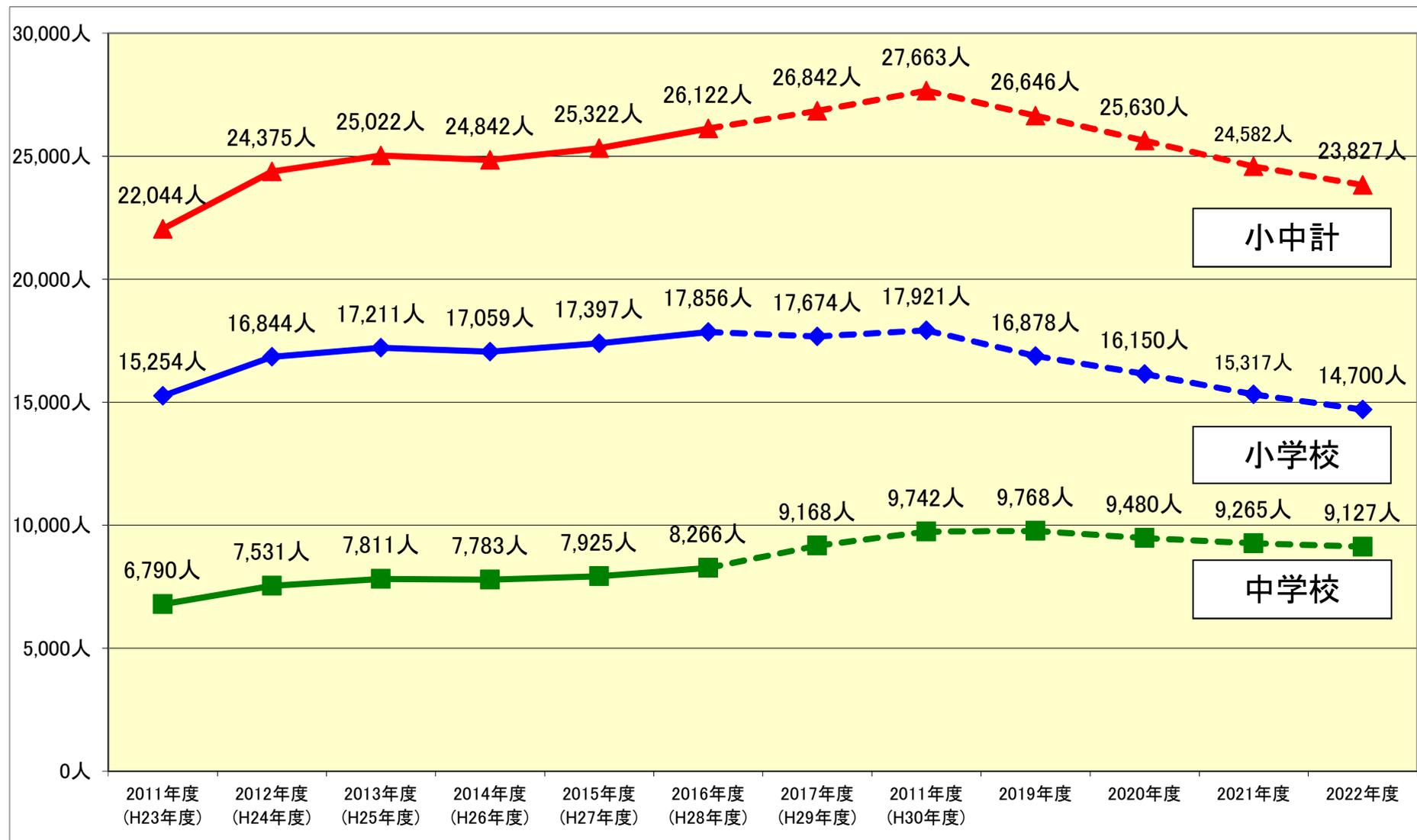
教員の確保の状況に関するアンケート結果③

「教員不足」の解消に向けた対策例

- ・ 正規教員の採用者数の引き上げ
- ・ 教職経験者等に対する特別選考の実施
- ・ 正規教員や臨時的任用教員等の採用年齢上限の引き上げ
- ・ 退職教員の再任用の積極的な活用
- ・ 退職教員に対する広報
- ・ 教職を目指す大学生への広報
- ・ 中学生・高校生を対象とした教職セミナーの開催
- ・ 臨時的任用教員等としての勤務を希望する者を登録するシステムの運用
- ・ ハローワークを通じた臨時的任用教員等の求人
- ・ ホームページや広告等を活用した臨時的任用教員等の募集
- ・ 教員免許状が休眠状態となっている者に対する教員免許状更新の促進
- ・ 学校における業務負担の軽減の推進

教員の退職者数

公立小・中学校教員の退職者数の推移

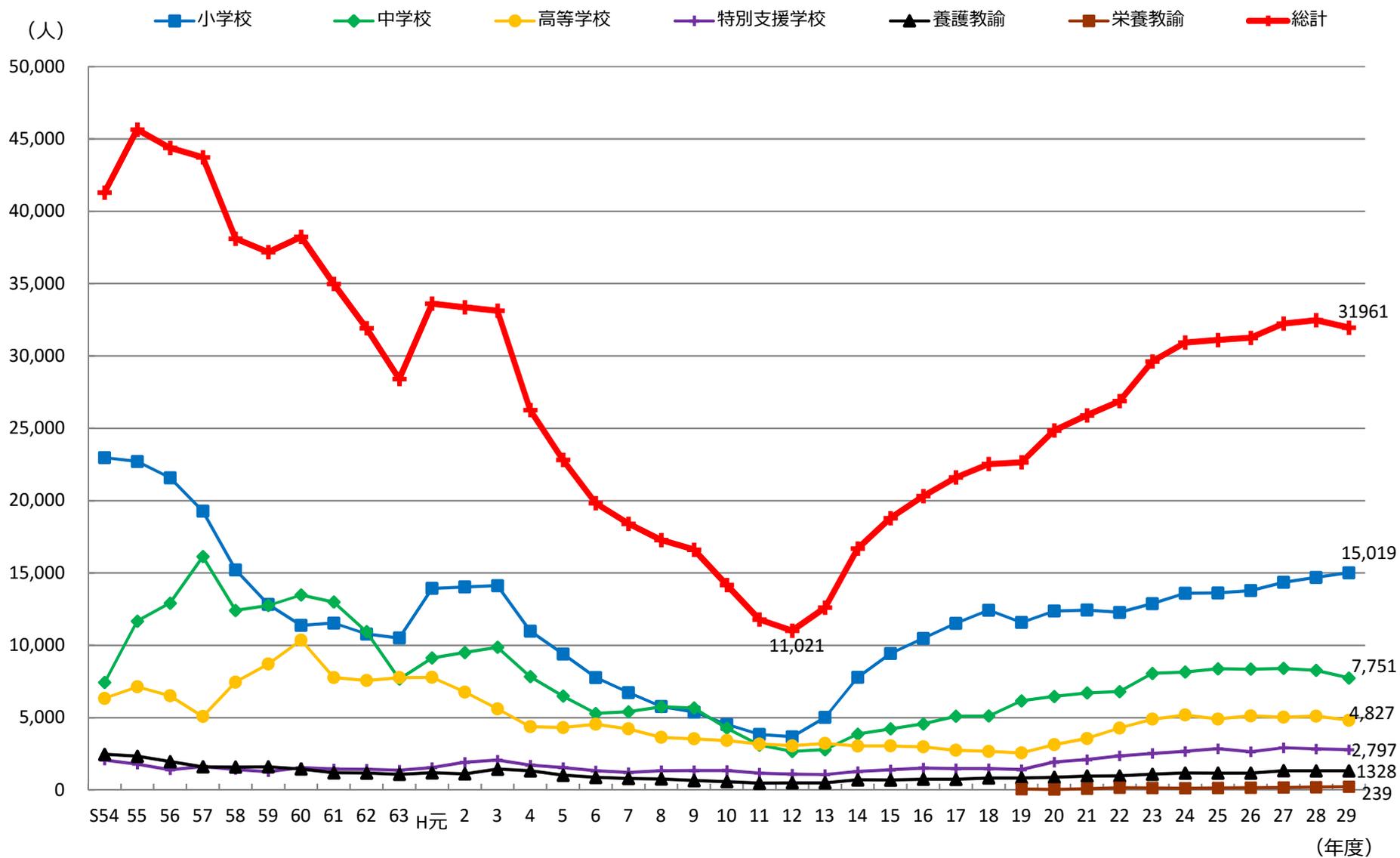


(平成29年度 文部科学省調べ)

(出典) 平成28年度末までは、都道府県の実績の積み上げ (初等中等教育局財務課調べ)
 平成29年度末以降は、都道府県の推計の積み上げ (初等中等教育局財務課調べ)
 ※養護教諭等を除く。

教員の採用者数

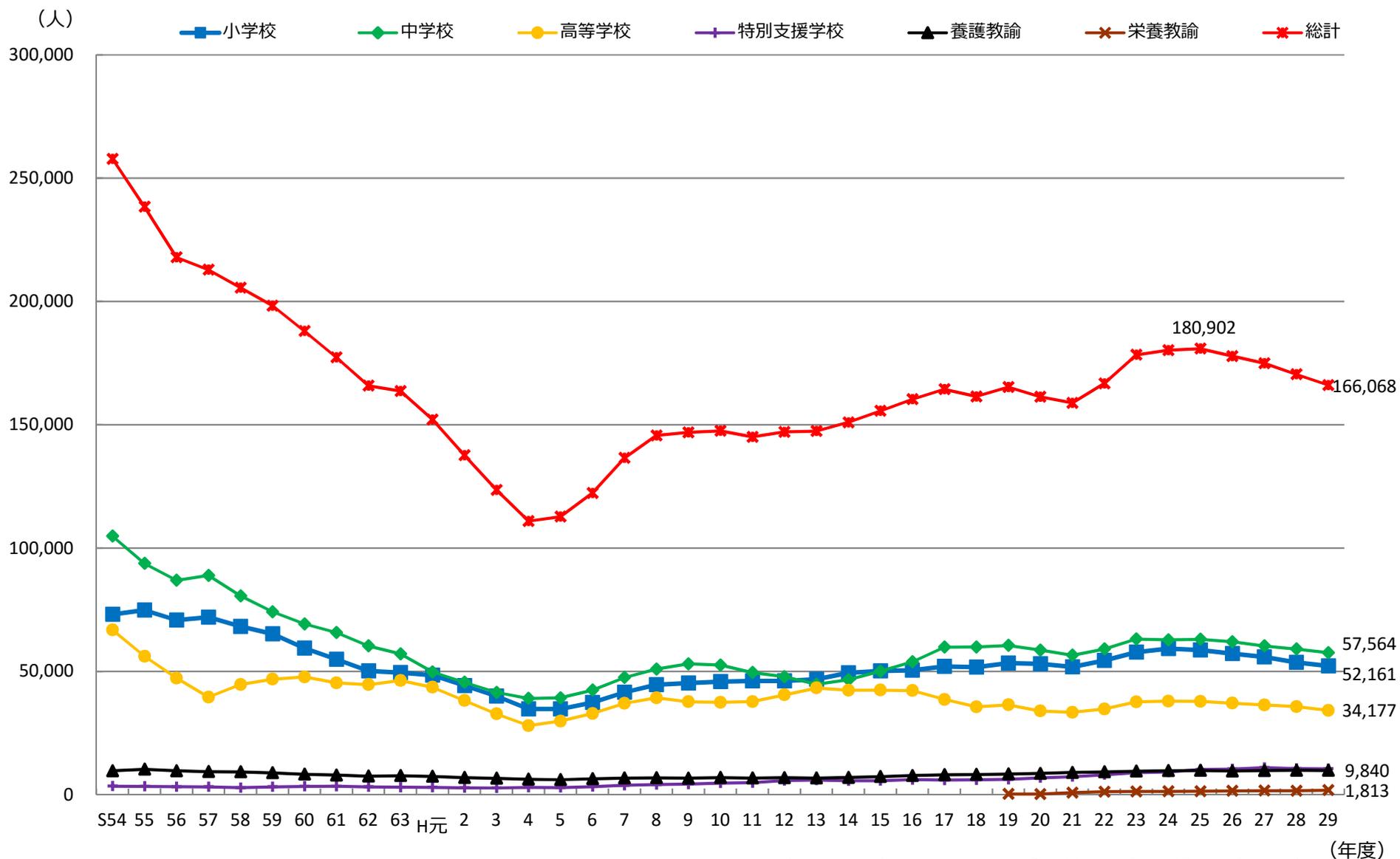
試験区分別採用者数の推移



出典：平成30年度教師の採用等の改善に係る取組事例
平成30年2月文部科学省初等中等教育局教職員課

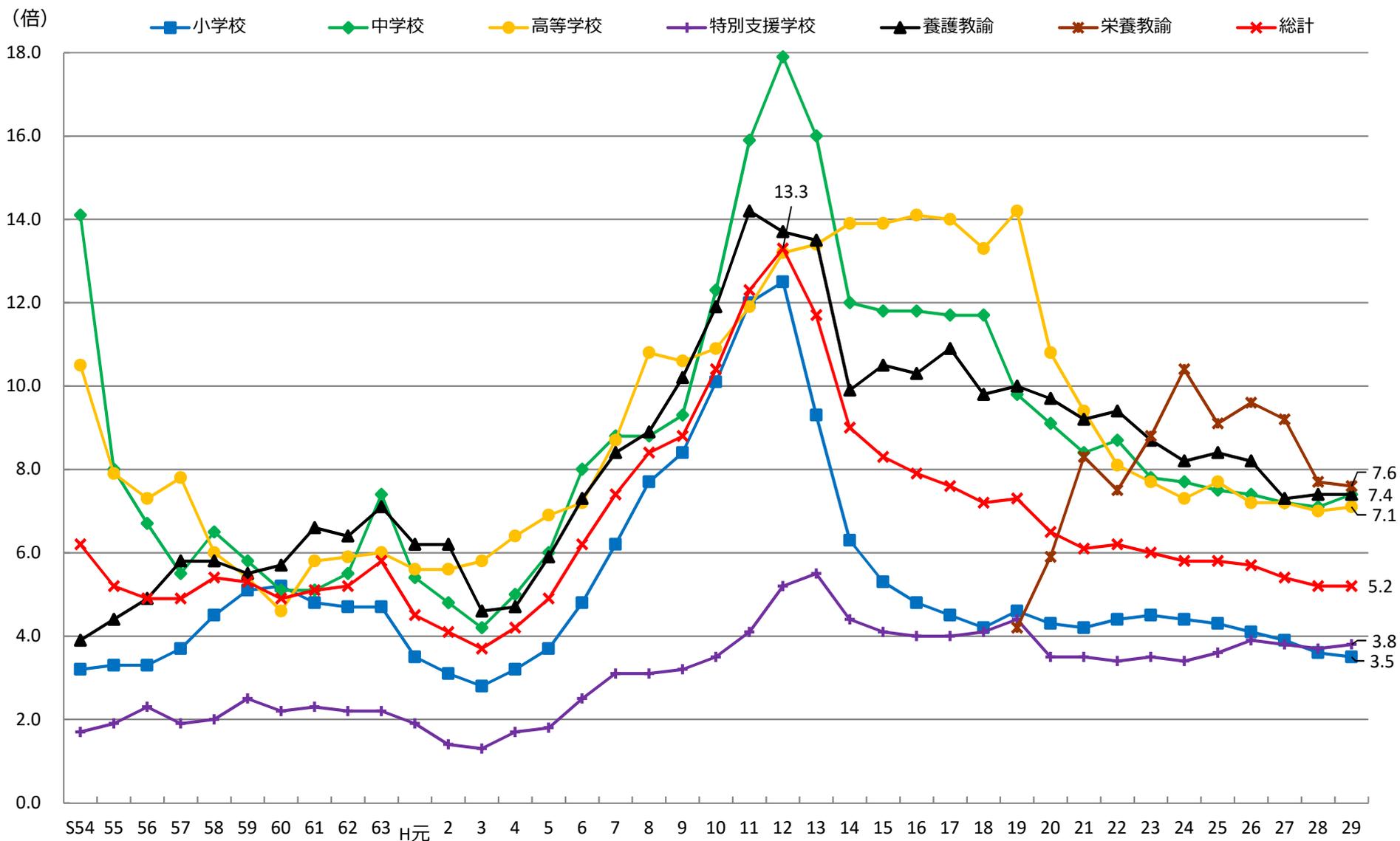
教員採用の受験者数

試験区分別受験者数の推移



教員採用の競争倍率

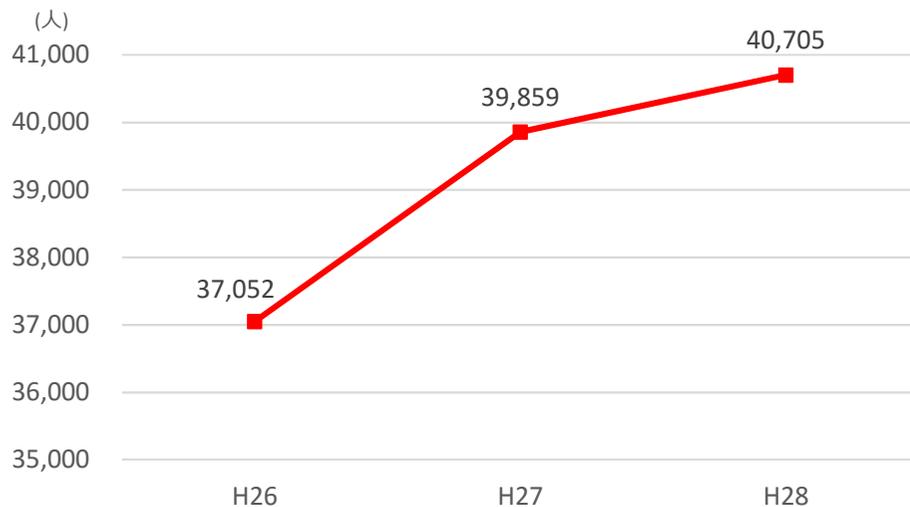
試験区分別競争倍率の推移



出典：平成30年度教師の採用等の改善に係る取組事例
平成30年2月文部科学省初等中等教育局教職員課

その他の関連データ

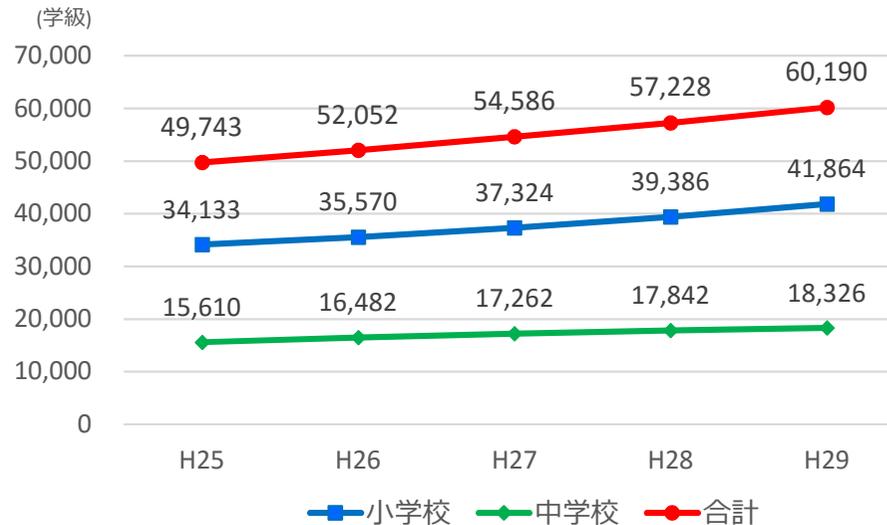
育児休業取得者数の推移



※教育職員に限る。

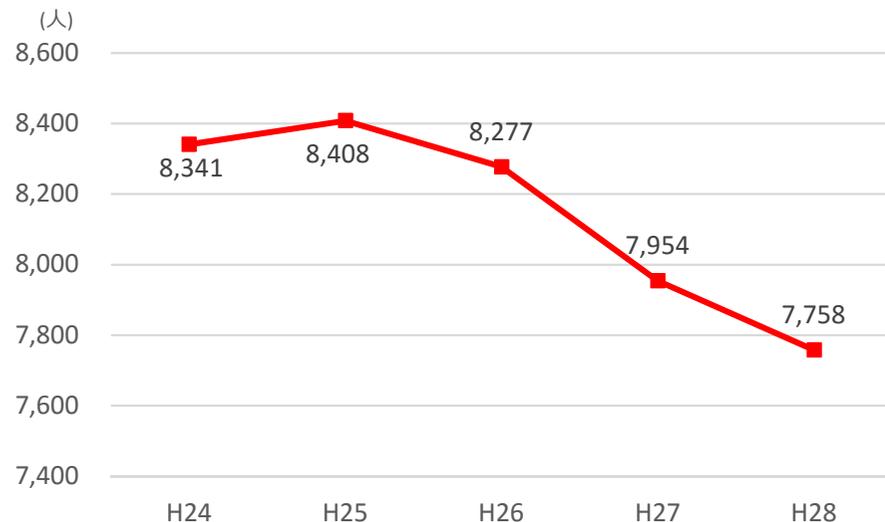
出典：公立学校教職員の人事行政状況調査

特別支援学級数の推移



出典：学校基本調査

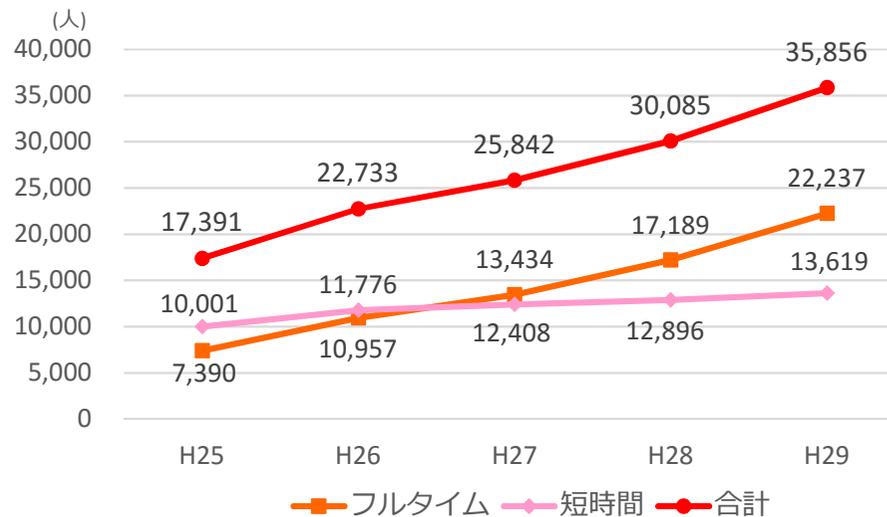
病気休職者数の推移



※教育職員に限る。

出典：公立学校教職員の人事行政状況調査

教職員の再任用者数の推移



※事務職員等を含む。

出典：公立学校教職員の人事行政状況調査